

Ⅲ 結果の概要

【学校調査】

1 総括

(1) 学校数

学校数は、幼稚園は976園、幼保連携型認定こども園は40園、小学校は1,328校、中学校は801校、義務教育学校は8校、高等学校（全日制・定時制）は429校、高等学校（通信制）は11校、中等教育学校は8校、特別支援学校は71校、専修学校は401校、各種学校は153校となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、高等学校（全日制・定時制）、特別支援学校は増加し、幼稚園、中学校、専修学校、各種学校は減少した。他の学校種は前年度と同数であった。

(2) 在学者数

在学者数は、幼稚園は134,456人、幼保連携型認定こども園は6,949人、小学校は622,820人、中学校は311,049人、義務教育学校は7,917人、高等学校（全日制・定時制）は301,648人、高等学校（通信制）は10,413人、中等教育学校は7,045人、特別支援学校は13,713人、専修学校は146,015人、各種学校は19,919人となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校（通信制）、特別支援学校で増加し、他の学校種は減少した。

(3) 教員数（本務者）

教員数（本務者）は、幼稚園は10,672人、幼保連携型認定こども園は1,035人、小学校は36,134人、中学校は20,183人、義務教育学校は487人、高等学校（全日制・定時制）は19,238人、高等学校（通信制）は238人、中等教育学校は548人、特別支援学校は6,155人、専修学校は7,341人、各種学校は2,054人となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、専修学校で増加し、他の学校種は減少した。

（表1、統計表1）

表1 学校数、在学者数及び教員数（本務者）

区分	学 校 数				在 学 者 数				教 員 数（本 務 者）			
	令 3 年 度	和 2 年 度	増 減 数	増 減 率	令 3 年 度	和 2 年 度	増 減 数	増 減 率	令 3 年 度	和 2 年 度	増 減 数	増 減 率
幼 稚 園	976	984	△ 8	△ 0.8	134,456	144,095	△ 9,639	△ 6.7	10,672	10,774	△ 102	△ 0.9
幼保連携型認定 こども園	40	34	6	17.6	6,949	6,218	731	11.8	1,035	855	180	21.1
小 学 校	1,328	1,328	0	0	622,820	619,291	3,529	0.6	36,134	35,618	516	1.4
中 学 校	801	803	△ 2	△ 0.2	311,049	304,405	6,644	2.2	20,183	19,736	447	2.3
義務教育学校	8	8	0	0	7,917	7,625	292	3.8	487	463	24	5.2
高 等 学 校 (全 日 制・定 時 制)	429	428	1	0.2	301,648	306,229	△ 4,581	△ 1.5	19,238	19,254	△ 16	△ 0.1
高 等 学 校 (通 信 制)	11	11	0	0	10,413	10,362	51	0.5	238	241	△ 3	△ 1.2
中等教育学校	8	8	0	0	7,045	7,051	△ 6	△ 0.1	548	536	12	2.2
特別支援学校	71	70	1	1.4	13,713	13,519	194	1.4	6,155	6,163	△ 8	△ 0.1
専 修 学 校	401	404	△ 3	△ 0.7	146,015	149,579	△ 3,564	△ 2.4	7,341	7,332	9	0.1
各 種 学 校	153	157	△ 4	△ 2.5	19,919	22,912	△ 2,993	△ 13.1	2,054	2,144	△ 90	△ 4.2

注1) 「高等学校（通信制）」のうち7校は、「高等学校（全日制・定時制）」との併置校のため、「高等学校（全日制・定時制）」の学校数と重複計上してある。

2) 高等学校及び中等教育学校の在学者数は、本科の生徒数であり、専攻科及び別科の生徒数を含まない。

3) 高等学校（通信制）の在学者数は、特科生を含まない。

2 幼稚園

(1) 幼稚園数

- ① 幼稚園数は976園で、前年度より8園減少した。10年前の平成23年度と比較すると75園減少した。
- ② 地域別にみると、区部は693園で5園、市部は279園で3園それぞれ前年度より減少し、郡部は4園で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は2園で前年度と同数であり、公立は163園で5園、私立は811園で3園それぞれ前年度より減少した。構成比では私立が全体の83.1%を占めている。(表2、統計表2-1)

表2 地域、設置者別幼稚園数

(単位：園、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	1,051	1,004	995	991	985	984	976	△8	100.0
(地域別)									
区部	753	713	707	704	699	698	693	△5	71.0
市部	294	287	284	283	282	282	279	△3	28.6
郡部	4	4	4	4	4	4	4	0	0.4
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	2	2	2	2	2	2	2	0	0.2
公立	195	175	171	171	168	168	163	△5	16.7
私立	854	827	822	818	815	814	811	△3	83.1

(2) 学級数

- ① 学級数は5,935学級で、前年度より91学級減少した。10年前の平成23年度と比較すると768学級減少した。
- ② 設置者別では、国立は14学級で前年度と同数であり、公立は489学級で26学級、私立は5,432学級で65学級それぞれ前年度より減少した。(表3、統計表2-1)

表3 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	6,703	6,421	6,333	6,250	6,151	6,026	5,935	△91	100.0
国立	14	14	14	14	14	14	14	0	0.2
公立	591	555	541	543	532	515	489	△26	8.2
私立	6,098	5,852	5,778	5,693	5,605	5,497	5,432	△65	91.5

(3) 園児数

- ① 園児数は134,456人で、前年度より9,639人減少した。10年前の平成23年度と比較すると37,313人減少した。
- ② 男女別では、男子は67,624人で4,810人、女子は66,832人で4,829人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は87,497人で7,038人、市部は46,553人で2,540人、郡部は406人で61人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は359人で1人増加し、公立は9,458人で1,262人、私立は124,639人で8,378人それぞれ前年度より減少した。構成比では私立が全体の92.7%を占めている。

(表4、統計表2-3、2-4)

表4 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	171,769	161,275	157,418	154,423	150,270	144,095	134,456	△ 9,639	100.0
(男女別)									
男	86,920	81,703	79,534	77,918	75,775	72,434	67,624	△ 4,810	50.3
女	84,849	79,572	77,884	76,505	74,495	71,661	66,832	△ 4,829	49.7
(地域別)									
区部	110,197	105,819	103,744	102,101	99,163	94,535	87,497	△ 7,038	65.1
市部	61,138	54,980	53,209	51,855	50,648	49,093	46,553	△ 2,540	34.6
郡部	434	476	465	467	459	467	406	△ 61	0.3
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	396	367	365	355	356	358	359	1	0.3
公立	13,628	12,993	12,487	12,268	11,581	10,720	9,458	△ 1,262	7.0
私立	157,745	147,915	144,566	141,800	138,333	133,017	124,639	△ 8,378	92.7

(4) 年齢別園児数

年齢別では、3歳児は39,906人で3,557人、4歳児は45,406人で3,674人、5歳児は49,144人で2,408人それぞれ前年度より減少した。(表5、統計表2-4)

表5 年齢別園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)
(実数)								
総数	171,769	161,275	157,418	154,423	150,270	144,095	134,456	△ 9,639
3歳児	53,543	49,421	48,855	48,299	46,296	43,463	39,906	△ 3,557
4歳児	60,557	54,841	53,630	52,362	51,576	49,080	45,406	△ 3,674
5歳児	57,669	57,013	54,933	53,762	52,398	51,552	49,144	△ 2,408
(構成比)								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3歳児	31.2	30.6	31.0	31.3	30.8	30.2	29.7	△ 0.5
4歳児	35.3	34.0	34.1	33.9	34.3	34.1	33.8	△ 0.3
5歳児	33.6	35.4	34.9	34.8	34.9	35.8	36.6	0.8

(5) 1学級当たりの園児数及び教員(本務者)1人当たりの園児数

- ① 1学級当たりの園児数は22.7人で、前年度より1.2人減少した。10年前の平成23年度と比較すると2.9人減少した。
- ② 教員(本務者)1人当たりの園児数は12.6人で、前年度より0.8人減少した。10年前の平成23年度と比較すると3.5人減少した。(表6、統計表2-1、2-4、2-5)

表6 1学級当たり、教員(本務者)1人当たりの園児数

(単位：学級、人)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)
学級数	6,703	6,421	6,333	6,250	6,151	6,026	5,935	△ 91
園児数	171,769	161,275	157,418	154,423	150,270	144,095	134,456	△ 9,639
教員数(本務者)	10,695	10,845	10,754	10,713	10,770	10,774	10,672	△ 102
1学級当たり 園児数	25.6	25.1	24.9	24.7	24.4	23.9	22.7	△ 1.2
教員1人当たり 園児数	16.1	14.9	14.6	14.4	14.0	13.4	12.6	△ 0.8

(6) 新規入園児数

- ① 新規入園児数は41,382人で、前年度より4,109人減少した。10年前の平成23年度と比較すると21,325人減少した。
- ② 年齢別構成比を10年前の平成23年度と比較すると、3歳からの入園児数が4.7ポイント、5歳からの入園児数が0.7ポイントそれぞれ上昇し、4歳からの入園児数は5.5ポイント低下した。

(表7、統計表2-3、2-4)

表7 年齢別新規入園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)
(実数)								
新規入園児総数	62,707	54,932	54,053	52,398	49,870	45,491	41,382	△ 4,109
3歳から入園	52,213	47,286	46,692	45,861	43,781	40,189	36,428	△ 3,761
4歳から入園	9,292	6,425	6,149	5,424	5,080	4,406	3,863	△ 543
5歳から入園	1,202	1,221	1,212	1,113	1,009	896	1,091	195
(構成比)								
新規入園児総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3歳から入園	83.3	86.1	86.4	87.5	87.8	88.3	88.0	△ 0.3
4歳から入園	14.8	11.7	11.4	10.4	10.2	9.7	9.3	△ 0.4
5歳から入園	1.9	2.2	2.2	2.1	2.0	2.0	2.6	0.6

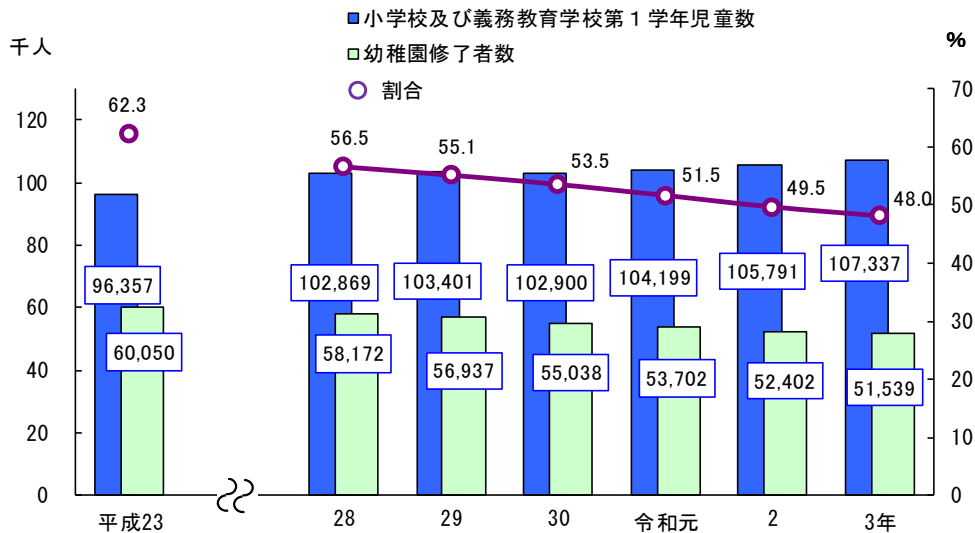
注) 新規入園児とは、当該年度4月1日から5月1日に入園した者である。

(7) 幼稚園修了者数と小学校及び義務教育学校第1学年児童数

幼稚園修了者数の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する割合は48.0%で、前年度より1.5ポイント低下した。10年前の平成23年度と比較すると14.3ポイント低下した。

(図1、統計表2-4、4-3、6-3)

図1 幼稚園修了者数の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する割合の推移



注1) 割合 = $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校及び義務教育学校第1学年児童数}} \times 100$

- 2) 幼稚園修了者数は各年3月修了者、小学校及び義務教育学校第1学年児童数は各年5月1日在籍者
- 3) 平成27年以前は、小学校第1学年児童数のみ

(8) 教員数(本務者)及び教育補助員数(本務者)

- ① 教員数は10,672人で、前年度より102人減少した。10年前の平成23年度と比較すると23人減少した。
- ② 男女別では、男性は706人で前年度と同数であり、女性は9,966人で前年度より102人減少した。
- ③ 設置者別では、国立は21人で前年度より1人増加し、公立は834人で15人、私立は9,817人で88人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は93.4%で、前年度と同率であった。
- ⑤ 教育補助員(教育活動の補助にあたっている者)は466人で、前年度より38人増加した。

(表8、統計表2-5)

表8 男女、設置者別教員数(本務者)及び教育補助員数(本務者)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	10,695	10,845	10,754	10,713	10,770	10,774	10,672	△ 102	100.0
(男 女 別)									
男	724	714	712	690	714	706	706	0	6.6
女	9,971	10,131	10,042	10,023	10,056	10,068	9,966	△ 102	93.4
(設 置 者 別)									
国 立	21	19	20	22	22	20	21	1	0.2
公 立	865	857	842	840	847	849	834	△ 15	7.8
私 立	9,809	9,969	9,892	9,851	9,901	9,905	9,817	△ 88	92.0
女性教員の割合	93.2	93.4	93.4	93.6	93.4	93.4	93.4	0.0	—
教育補助員	427	346	366	378	397	428	466	38	—

3 幼保連携型認定こども園

(1) 幼保連携型認定こども園数

- ① 幼保連携型認定こども園（平成27年度創設）の園数は40園で、前年度より6園増加した。
- ② 地域別にみると、区部は24園で1園、市部は16園で5園それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、公立は9園で前年度と同数であり、私立は31園で前年度より6園増加した。構成比では、私立が全体の77.5%を占めている。

(表9、統計表3-1)

表9 地域、設置者別幼保連携型認定こども園数

(単位：園、%)

区分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	21	27	30	32	34	40	6	100.0
(地域別)								
区部	16	20	20	21	23	24	1	60.0
市部	5	7	10	11	11	16	5	40.0
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)								
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	6	9	9	9	9	9	0	22.5
私立	15	18	21	23	25	31	6	77.5

(2) 学級数

- ① 学級数は222学級で、前年度より14学級増加した。
- ② 設置者別では、公立は37学級で前年度と同数であり、私立は185学級で前年度より14学級増加した。

(表10、統計表3-1)

表10 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	137	165	187	190	208	222	14	100.0
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	26	38	38	37	37	37	0	16.7
私立	111	127	149	153	171	185	14	83.3

(3) 園児数

- ① 園児数は6,949人で、前年度より731人増加した。
- ② 男女別では、男子は3,535人で328人、女子は3,414人で403人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は4,228人で126人、市部は2,721人で605人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 設置者別では、公立は1,088人で前年度より43人減少し、私立は5,861人で前年度より774人増加した。

(表11、統計表3-3、3-4)

表11 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	4,333	5,110	5,812	6,043	6,218	6,949	731	100.0
(男女別)								
男	2,169	2,593	2,949	3,141	3,207	3,535	328	50.9
女	2,164	2,517	2,863	2,902	3,011	3,414	403	49.1
(地域別)								
区部	3,315	3,750	3,807	3,904	4,102	4,228	126	60.8
市部	1,018	1,360	2,005	2,139	2,116	2,721	605	39.2
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)								
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	878	1,202	1,188	1,171	1,131	1,088	△43	15.7
私立	3,455	3,908	4,624	4,872	5,087	5,861	774	84.3

(4) 教員数(本務者)、教諭等数(本務者)、保育士数(本務者)及び教育・保育補助員数(本務者)

- ① 教員数は1,035人で、前年度より180人増加した。
- ② 男女別では、男性は74人で5人、女性は961人で175人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、公立は199人で4人、私立は836人で176人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教諭等数は10人で前年度より9人減少し、保育士数は14人で2人、教育・保育補助員数は101人で62人それぞれ前年度より増加した。

(表12、統計表3-5)

表12 男女、設置者別教員数(本務者)、教諭等数(本務者)
保育士数(本務者)及び教育・保育補助員数(本務者)

(単位：人、%)

区分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	570	682	744	803	855	1,035	180	100.0
(男女別)								
男	43	55	58	63	69	74	5	7.1
女	527	627	686	740	786	961	175	92.9
(設置者別)								
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	149	189	194	197	195	199	4	19.2
私立	421	493	550	606	660	836	176	80.8
教諭等	10	8	11	15	19	10	△9	—
保育士	8	7	13	12	12	14	2	—
教育・ 保育補助員	2	32	39	36	39	101	62	—

4 小学校

(1) 学校数

- ① 学校数は1,328校で、前年度と同数であった。10年前の平成23年度と比較すると39校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は855校で前年度より1校減少し、市部は447校で前年度より1校増加した。郡部は11校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、公立は1,267校、私立は55校でそれぞれ前年度と同数であった。構成比では、公立が全体の95.4%を占めている。

(表13、統計表4-1)

表13 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	1,367	1,339	1,335	1,332	1,331	1,328	1,328	0	100.0
(地域別)									
区 部	885	864	860	858	857	856	855	△1	64.4
市 部	455	449	449	448	448	446	447	1	33.7
郡 部	11	11	11	11	11	11	11	0	0.8
島 部	16	15	15	15	15	15	15	0	1.1
(設置者別)									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	0.5
公 立	1,308	1,280	1,276	1,273	1,271	1,267	1,267	0	95.4
私 立	53	53	53	53	54	55	55	0	4.1

(2) 学級数

- ① 学級数は21,223学級で、前年度より110学級増加した。10年前の平成23年度と比較すると1,491学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は114学級で1学級、私立は793学級で56学級それぞれ前年度より減少し、公立は20,316学級で前年度より167学級増加した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が7,612学級で最も多く、次いで26人～30人の学級が6,753学級、36人～40人の学級が3,003学級となった。

(表14、統計表4-2)

表14 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	12 人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46 人以上
総 数	19,732	20,311	20,553	20,765	21,005	21,113	21,223	1,295	360	2,120	6,753	7,612	3,003	80	—
国 立	119	115	115	115	115	115	114	4	—	—	13	97	—	—	—
公 立	18,826	19,383	19,618	19,828	20,032	20,149	20,316	1,270	301	2,060	6,652	7,312	2,692	29	—
私 立	787	813	820	822	858	849	793	21	59	60	88	203	311	51	—

(3) 児童数

- ① 児童数は622,820人で、前年度より3,529人増加した。10年前の平成23年度と比較すると30,628人増加した。
- ② 男女別では、男子は318,449人で1,585人、女子は304,371人で1,944人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は408,454人で前年度より4,093人増加し、市部は210,438人で546人、郡部は2,767人で18人それぞれ前年度より減少した。島部は1,161人で前年度と同数であった。
- ④ 設置者別では、国立は3,615人で前年度より2人減少し、公立は593,598人で3,309人、私立は25,607人で222人それぞれ前年度より増加した。構成比では、公立が全体の95.3%を占めている。

(表15、統計表4-3)

表15 男女、地域、設置者別児童数

(単位：人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	592,192	594,053	601,414	609,512	614,873	619,291	622,820	3,529	100.0
(男女別)									
男	302,864	303,818	307,952	312,216	314,845	316,864	318,449	1,585	51.1
女	289,328	290,235	293,462	297,296	300,028	302,427	304,371	1,944	48.9
(地域別)									
区部	371,935	378,850	385,682	392,991	398,612	404,361	408,454	4,093	65.6
市部	215,902	211,103	211,705	212,513	212,300	210,984	210,438	△546	33.8
郡部	3,010	2,859	2,810	2,786	2,776	2,785	2,767	△18	0.4
島部	1,345	1,241	1,217	1,222	1,185	1,161	1,161	0	0.2
(設置者別)									
国立	4,292	3,755	3,683	3,634	3,610	3,617	3,615	△2	0.6
公立	561,329	565,145	572,625	580,786	586,114	590,289	593,598	3,309	95.3
私立	26,571	25,153	25,106	25,092	25,149	25,385	25,607	222	4.1

(4) 1学級当たりの児童数及び教員(本務者)1人当たりの児童数

- ① 1学級当たりの児童数は29.3人で、前年度と同数であった。10年前の平成23年度と比較すると0.7人減少した。
- ② 教員(本務者)1人当たりの児童数は17.2人で、前年度より0.2人減少した。10年前の平成23年度と比較すると1.4人減少した。

(表16、統計表4-2、4-3、4-5)

表16 1学級当たり、教員(本務者)1人当たりの児童数

(単位：学級、人)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)
学級数	19,732	20,311	20,553	20,765	21,005	21,113	21,223	110
児童数	592,192	594,053	601,414	609,512	614,873	619,291	622,820	3,529
教員数(本務者)	31,877	33,414	34,036	34,568	35,103	35,618	36,134	516
1学級当たり児童数	30.0	29.2	29.3	29.4	29.3	29.3	29.3	0.0
教員1人当たり児童数	18.6	17.8	17.7	17.6	17.5	17.4	17.2	△0.2

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童数

- ① 特別支援学級のある学校数は368校で、前年度より8校増加した。10年前の平成23年度と比較すると50校増加した。
- ② 学級数は1,203学級で、前年度より51学級増加した。10年前の平成23年度と比較すると371学級増加した。
- ③ 児童数は8,202人で、前年度より405人増加した。10年前の平成23年度と比較すると2,819人増加した。

(表17、統計表4-7)

表17 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)
学校数	318	345	350	353	358	360	368	8
学級数	832	942	999	1,044	1,103	1,152	1,203	51
児童数	5,383	6,143	6,549	7,017	7,400	7,797	8,202	405
知的障害	4,913	5,545	5,910	6,310	6,628	6,897	7,150	253
肢体不自由	52	39	38	40	43	42	50	8
病弱・身体虚弱	74	23	39	33	31	25	26	1
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	344	536	562	634	698	833	976	143

(6) 教員数(本務者)

- ① 教員数は、36,134人で前年度より516人増加した。10年前の平成23年度と比較すると4,257人増加した。
- ② 男女別では、男性は14,363人で227人、女性は21,771人で289人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は181人で2人、私立は1,511人で10人それぞれ前年度より減少し、公立は34,442人で前年度より528人増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は60.3%で、前年度と同率であった。

(表18、統計表4-5)

表18 男女、設置者別教員数(本務者)

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	31,877	33,414	34,036	34,568	35,103	35,618	36,134	516	100.0
(男女別)									
男	11,668	12,868	13,287	13,608	13,923	14,136	14,363	227	39.7
女	20,209	20,546	20,749	20,960	21,180	21,482	21,771	289	60.3
(設置者別)									
国立	176	178	179	181	182	183	181	△ 2	0.5
公立	30,302	31,795	32,410	32,922	33,448	33,914	34,442	528	95.3
私立	1,399	1,441	1,447	1,465	1,473	1,521	1,511	△ 10	4.2
女性教員の割合	63.4	61.5	61.0	60.6	60.3	60.3	60.3	0.0	—

5 中学校

(1) 学校数

- ① 学校数は801校で、前年度より2校減少した。10年前の平成23年度と比較すると18校減少した。
 - ② 地域別にみると、区部は518校で前年度より2校減少し、市部は262校、郡部は6校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
 - ③ 設置者別では、国立は6校で前年度と同数であり、公立は608校で1校、私立は187校で1校それぞれ前年度より減少した。構成比では、公立が全体の75.9%を占めている。
 - ④ 中高一貫教育を行う学校は143校で前年度より3校増加した。 (表19、統計表5-1)
- ※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照

表19 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	3年度	
								増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	819	808	807	804	804	803	801	△ 2	100.0
(地 域 別)									
区 部	537	525	524	521	520	520	518	△ 2	64.7
市 部	260	262	262	262	263	262	262	0	32.7
郡 部	7	6	6	6	6	6	6	0	0.7
島 部	15	15	15	15	15	15	15	0	1.9
(設 置 者 別)									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	0.7
公 立	626	614	613	611	610	609	608	△ 1	75.9
私 立	187	188	188	187	188	188	187	△ 1	23.3
中高一貫教育を行う学校(再掲)	19	132	134	137	140	140	143	3	17.9
併 設 型	9	122	124	127	130	130	133	3	16.6
連 携 型	10	10	10	10	10	10	10	0	1.2

(2) 学級数

- ① 学級数は9,638学級で、前年度より41学級増加した。10年前の平成23年度と比較すると172学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は72学級で前年度と同数であり、公立は7,332学級で前年度より159学級増加し、私立は2,234学級で前年度より118学級減少した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が3,685学級で最も多く、次いで36人～40人の学級が3,034学級、26人～30人の学級が1,166学級となった。

(表20、統計表5-3)

表20 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	3年度							
								12 人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46 人以上
総 数	9,466	9,524	9,450	9,346	9,448	9,597	9,638	744	142	239	1,166	3,685	3,034	551	77
国 立	72	72	72	72	72	72	72	1	—	—	8	31	10	22	—
公 立	7,116	7,242	7,185	7,084	7,091	7,173	7,332	694	33	119	950	3,187	2,337	12	—
私 立	2,278	2,210	2,193	2,190	2,285	2,352	2,234	49	109	120	208	467	687	517	77

(3) 生徒数

- ① 生徒数は311,049人で、前年度より6,644人増加した。10年前の平成23年度と比較すると933人減少した。
- ② 男女別では、男子は158,644人で3,567人、女子は152,405人で3,077人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は201,541人で4,953人、市部は107,637人で1,722人それぞれ前年度より増加し、郡部は1,316人で29人、島部は555人で2人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は2,576人で前年度より6人減少し、公立は229,999人で4,883人、私立は78,474人で1,767人それぞれ前年度より増加した。構成比では、公立が全体の73.9%を占めている。

(表21、統計表5-4)

表21 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	311,982	306,820	304,199	300,085	300,377	304,405	311,049	6,644	100.0
(男 女 別)									
男	157,266	155,675	154,402	152,361	152,593	155,077	158,644	3,567	51.0
女	154,716	151,145	149,797	147,724	147,784	149,328	152,405	3,077	49.0
(地 域 別)									
区 部	201,237	196,806	195,135	192,952	193,398	196,588	201,541	4,953	64.8
市 部	108,608	108,002	107,058	105,165	105,027	105,915	107,637	1,722	34.6
郡 部	1,524	1,417	1,404	1,399	1,383	1,345	1,316	△ 29	0.4
島 部	613	595	602	569	569	557	555	△ 2	0.2
(設 置 者 別)									
国 立	2,799	2,767	2,764	2,705	2,644	2,582	2,576	△ 6	0.8
公 立	229,483	229,731	227,218	222,876	222,730	225,116	229,999	4,883	73.9
私 立	79,700	74,322	74,217	74,504	75,003	76,707	78,474	1,767	25.2

(4) 1学級当たりの生徒数及び教員(本務者)1人当たりの生徒数

- ① 1学級当たりの生徒数は32.3人で、前年度より0.6人増加した。10年前の平成23年度と比較すると0.7人減少した。
- ② 教員(本務者)1人当たりの生徒数は15.4人で、前年度と同数であった。10年前の平成23年度と比較すると1.0人減少した。

(表22、統計表5-3、5-4、5-6)

表22 1学級当たり、教員(本務者)1人当たりの生徒数

(単位：学級、人)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)
学 級 数	9,466	9,524	9,450	9,346	9,448	9,597	9,638	41
生 徒 数	311,982	306,820	304,199	300,085	300,377	304,405	311,049	6,644
教員数(本務者)	19,055	19,387	19,471	19,301	19,524	19,736	20,183	447
1学級当たり 生徒数	33.0	32.2	32.2	32.1	31.8	31.7	32.3	0.6
教員1人当たり 生徒数	16.4	15.8	15.6	15.5	15.4	15.4	15.4	0.0

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は222校で、前年度より6校増加した。10年前の平成23年度と比較すると41校増加した。
- ② 学級数は664学級で、前年度より41学級増加した。10年前の平成23年度と比較すると187学級増加した。
- ③ 生徒数は4,486人で、前年度より333人増加した。10年前の平成23年度と比較すると1,288人増加した。

(表23、統計表5-8)

表23 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)
学校数	181	204	206	208	211	216	222	6
学級数	477	556	564	556	570	623	664	41
生徒数	3,198	3,759	3,674	3,676	3,841	4,153	4,486	333
知的障害	2,939	3,392	3,306	3,285	3,427	3,660	3,906	246
肢体不自由	27	21	14	15	15	19	16	△3
病弱・身体虚弱	—	1	—	—	1	—	—	—
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	232	345	354	376	398	474	564	90

(6) 教員数（本務者）

- ① 教員数は20,183人で前年度より447人増加した。10年前の平成23年度と比較すると1,128人増加した。
- ② 男女別では、男性は11,359人で219人、女性は8,824人で228人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は144人で4人、公立は15,623人で360人、私立は4,416人で83人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は43.7%で前年度より0.1ポイント上昇した。

(表24、統計表5-6)

表24 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	19,055	19,387	19,471	19,301	19,524	19,736	20,183	447	100.0
(男 女 別)									
男	11,062	10,982	11,030	10,912	11,058	11,140	11,359	219	56.3
女	7,993	8,405	8,441	8,389	8,466	8,596	8,824	228	43.7
(設 置 者 別)									
国 立	138	139	138	139	138	140	144	4	0.7
公 立	14,669	15,064	15,110	14,972	15,128	15,263	15,623	360	77.4
私 立	4,248	4,184	4,223	4,190	4,258	4,333	4,416	83	21.9
女性教員の割合	41.9	43.4	43.4	43.5	43.4	43.6	43.7	0.1	—

6 義務教育学校

(1) 学校数

- ① 義務教育学校（平成28年度創設）の学校数は8校で、前年度と同数であった。
- ② 地域別では、区部は7校、市部は1校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、公立のみであった。

（表25、統計表6-1）

表25 地域、設置者別学校数

（単位：校、%）

区 分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	3年度	
							増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	6	6	7	7	8	8	0	100.0
(地 域 別)								
区 部	6	6	7	7	7	7	0	87.5
市 部	—	—	—	—	1	1	0	12.5
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)								
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	6	6	7	7	8	8	0	100.0
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 学級数

- ① 学級数は267学級で、前年度より9学級増加した。
- ② 収容人員別では1学級31人～35人の学級が133学級で最も多く、次いで26人～30人の学級が53学級、36人～40人の学級が47学級となった。

（表26、統計表6-2）

表26 設置者、収容人員別学級数

（単位：学級）

区 分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	3年度							
							12 人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46 人以上
総 数	184	181	203	210	258	267	29	—	5	53	133	47	—	—
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	184	181	203	210	258	267	29	—	5	53	133	47	—	—
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(3) 児童生徒数

- ① 児童生徒数は7,917人で、前年度より292人増加した。
- ② 男女別では、男子は4,121人で150人、女子は3,796人で142人それぞれ前年度より増加した。

（表27、統計表6-3）

表27 男女別児童生徒数

（単位：人、%）

区 分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	3年度	
							増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	5,439	5,373	5,977	6,272	7,625	7,917	292	100.0
(男 女 別)								
男	2,848	2,801	3,104	3,240	3,971	4,121	150	52.1
女	2,591	2,572	2,873	3,032	3,654	3,796	142	47.9

(4) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は7校で前年度と同数であった。
- ② 学級数は29学級で、前年度と同数であった。
- ③ 児童生徒数は191人で、前年度より12人増加した。

(表28、統計表6-6)

表28 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童生徒数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)
学校数	5	5	6	6	7	7	0
学級数	16	17	20	21	29	29	0
児童生徒数	98	97	111	124	179	191	12
知的障害	98	97	111	124	179	191	12
肢体不自由	—	—	—	—	—	—	—
病弱・身体虚弱	—	—	—	—	—	—	—
弱視	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	—	—	—	—	—	—	—

(5) 教員数（本務者）

- ① 教員数は487人で、前年度より24人増加した。
- ② 男女別では、男性は229人で9人、女性は258人で15人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 教員数に占める女性教員の割合は、53.0%で、前年度より0.5ポイント上昇した。

(表29、統計表6-4)

表29 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成28年度	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	330	328	373	379	463	487	24	100.0
(男女別)								
男	158	152	171	179	220	229	9	47.0
女	172	176	202	200	243	258	15	53.0
(設置者別)								
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	330	328	373	379	463	487	24	100.0
私立	—	—	—	—	—	—	—	—
女性教員の割合	52.1	53.7	54.2	52.8	52.5	53.0	0.5	—

7 高等学校（全日制・定時制）

(1) 学校数

- ① 学校数は429校で、前年度より1校増加した。10年前の平成23年度と比較すると5校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は307校で前年度より1校増加し、市部は114校、郡部は1校、島部は7校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、私立は237校でそれぞれ前年度と同数であり、公立は186校で前年度より1校増加した。構成比では、私立が全体の55.2%を占めている。
- ④ 課程別では、全日制のみの設置校は356校で前年度より2校増加し、定時制のみの設置校は15校で前年度と同数であった。全日制・定時制併置校は58校で前年度より1校減少した。
- ⑤ 中高一貫教育を行う学校は140校で、前年度より3校増加した。 (表30、統計表7-1)

※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照

表30 地域、設置者、課程別学校数

(単位：校、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	434	429	429	429	429	428	429	1	100.0
(地域別)									
区部	310	308	308	308	307	306	307	1	71.6
市部	116	113	113	113	114	114	114	0	26.6
郡部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.2
島部	7	7	7	7	7	7	7	0	1.6
(設置者別)									
国立	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4
公立	191	186	186	186	186	185	186	1	43.4
私立	237	237	237	237	237	237	237	0	55.2
(課程別)									
全日制	358	353	354	355	355	354	356	2	83.0
定時制	15	15	15	15	15	15	15	0	3.5
併置	61	61	60	59	59	59	58	△1	13.5
中高一貫教育を行う学校(再掲)	15	129	131	134	137	137	140	3	32.6
併設型	9	123	125	128	131	131	134	3	31.2
連携型	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4

(2) 生徒数(本科)

- ① 生徒数は301,648人で、前年度より4,581人減少した。10年前の平成23年度と比較すると12,131人減少した。
- ② 男女別では、男子は149,093人で2,229人、女子は152,555人で2,352人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は214,589人で2,822人、市部は85,833人で1,693人、郡部は581人で24人、島部は645人で42人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は3,231人で35人、公立は126,736人で3,444人、私立は171,681人で1,102人それぞれ前年度より減少した。構成比では、私立が全体の56.9%を占めている。
- ⑤ 課程別では、全日制は290,731人で3,946人、定時制は10,917人で635人それぞれ前年度より減少した。

(表31、統計表7-5)

表31 男女、地域、設置者、課程別生徒数（本科）

（単位：人、％）

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	313,779	318,366	316,832	314,305	310,285	306,229	301,648	△ 4,581	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	154,369	156,244	155,571	154,529	153,300	151,322	149,093	△ 2,229	49.4
女	159,410	162,122	161,261	159,776	156,985	154,907	152,555	△ 2,352	50.6
（ 地 域 別 ）									
区 部	223,103	226,800	225,924	223,765	220,639	217,411	214,589	△ 2,822	71.1
市 部	89,309	90,262	89,640	89,252	88,370	87,526	85,833	△ 1,693	28.5
郡 部	609	614	614	611	603	605	581	△ 24	0.2
島 部	758	690	654	677	673	687	645	△ 42	0.2
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	3,378	3,279	3,246	3,262	3,242	3,266	3,231	△ 35	1.1
公 立	134,864	137,759	137,340	135,741	133,349	130,180	126,736	△ 3,444	42.0
私 立	175,537	177,328	176,246	175,302	173,694	172,783	171,681	△ 1,102	56.9
（ 課 程 別 ）									
全 日 制	297,640	304,566	303,206	301,600	298,192	294,677	290,731	△ 3,946	96.4
定 時 制	16,139	13,800	13,626	12,705	12,093	11,552	10,917	△ 635	3.6

（3）学科別生徒数（本科）

学科別生徒数は、普通科が264,681人で最も多く、次いで工業科が11,356人、総合学科が10,325人であった。

（表32、統計表7-6）

表32 学科別生徒数（本科）

（単位：人、％）

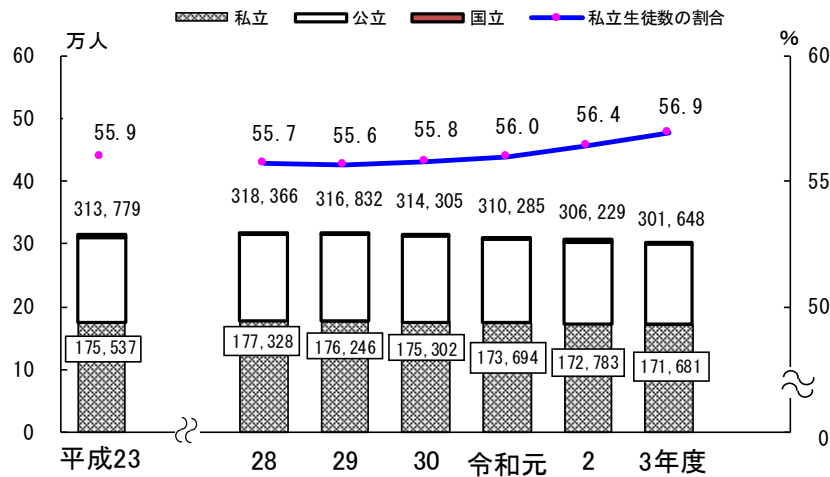
区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	313,779	318,366	316,832	314,305	310,285	306,229	301,648	△ 4,581	100.0
普 通	268,683	274,526	273,427	272,097	269,806	267,710	264,681	△ 3,029	87.7
農 業	2,358	2,297	2,307	2,305	2,268	2,194	2,114	△ 80	0.7
工 業	15,124	14,242	13,871	13,338	12,562	11,967	11,356	△ 611	3.8
商 業	9,601	8,735	8,592	8,176	7,679	6,885	6,369	△ 516	2.1
水 産	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家 庭	1,266	1,065	990	967	908	894	948	54	0.3
看 護	178	138	136	135	120	126	118	△ 8	0.0
情 報	244	232	242	252	271	290	268	△ 22	0.1
福 祉	97	99	90	90	77	69	107	38	0.0
そ の 他	6,485	6,665	6,762	6,488	6,082	5,609	5,362	△ 247	1.8
総 合 学 科	9,743	10,367	10,415	10,457	10,512	10,485	10,325	△ 160	3.4

(4) 生徒総数に占める私立学校生徒数の割合（本科）

生徒総数に占める私立学校生徒数の割合は56.9%となり、前年度より0.5ポイント上昇した。10年前の平成23年度と比較すると1.0ポイント上昇した。

(図2、統計表7-5)

図2 高等学校生徒総数及び私立生徒数の割合の推移（本科）



(5) 教員（本務者）1人当たりの生徒数（本科）

教員（本務者）1人当たりの生徒数は15.7人で、前年度より0.2人減少した。10年前の平成23年度と比較すると1.0人減少した。

(表33、統計表7-5、7-10)

表33 教員（本務者）1人当たりの生徒数（本科）

(単位：人)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)
本科生徒数	313,779	318,366	316,832	314,305	310,285	306,229	301,648	△ 4,581
教員数（本務者）	18,750	19,259	19,339	19,333	19,265	19,254	19,238	△ 16
教員1人当たり 本科生徒数	16.7	16.5	16.4	16.3	16.1	15.9	15.7	△ 0.2

(6) 入学者数

① 入学者は99,753人で、前年度より2,643人減少した。10年前の平成23年度と比較すると5,028人減少した。

② 設置者別では、国立は1,061人、公立は40,953人、私立は57,739人であった。

③ 入学者のうち他県所在の中学校卒業生等の占める割合は10.6%で、前年度より0.2ポイント低下した。

(表34、統計表7-8)

表34 入学者数

(単位：人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	国立	公立	私立
総数 (A)	104,781	107,649	106,294	105,276	104,472	102,396	99,753	1,061	40,953	57,739
うち他県所在の中学校・義務教育学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者 (B)	10,935	11,563	11,317	11,089	11,101	11,070	10,615	156	226	10,233
割合 (B)/(A)	10.4	10.7	10.6	10.5	10.6	10.8	10.6	14.7	0.6	17.7

(7) 教員数（本務者）

- ① 教員数は19,238人で、前年度より16人減少した。10年前の平成23年度と比較すると488人増加した。
- ② 男女別では、男性は12,626人で前年度より79人減少し、女性は6,612人で前年度より63人増加した。
- ③ 設置者別では、国立は209人で1人、公立は9,163人で101人それぞれ前年度より減少し、私立は9,866人で86人増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は34.4%で、前年度より0.4ポイント上昇した。

(表35、統計表7-10)

表35 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	18,750	19,259	19,339	19,333	19,265	19,254	19,238	△ 16	100.0
(男 女 別)									
男	12,812	12,792	12,818	12,760	12,711	12,705	12,626	△ 79	65.6
女	5,938	6,467	6,521	6,573	6,554	6,549	6,612	63	34.4
(設 置 者 別)									
国 立	205	205	208	211	209	210	209	△ 1	1.1
公 立	9,313	9,452	9,394	9,407	9,357	9,264	9,163	△ 101	47.6
私 立	9,232	9,602	9,737	9,715	9,699	9,780	9,866	86	51.3
女性教員の割合	31.7	33.6	33.7	34.0	34.0	34.0	34.4	0.4	—

8 高等学校（通信制）

(1) 学校数、生徒数、教員数（本務者）

- ① 学校数は11校（独立校4校、併置校7校）で、前年度と同数であった。10年前の平成23年度と比較すると2校（併置校2校）減少した。
- ② 生徒数は10,413人で、前年度より51人増加した。10年前の平成23年度と比較すると3,842人減少した。
- ③ 年齢別では、15歳～17歳が8,681人で最も多く、全体の83.4%を占め、次いで18歳～19歳が1,110人、20歳～29歳が439人であった。
- ④ 教員数は238人で、前年度より3人減少した。

(表36、統計表8-1、8-2)

表36 通信制課程の学校数、生徒数及び教員数（本務者）

(単位：校、人、%)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
学 校 数	13	12	12	12	12	11	11	0	100.0
独 立 校	4	4	4	4	4	4	4	0	36.4
併 置 校	9	8	8	8	8	7	7	0	63.6
生 徒 数	14,255	11,014	10,836	10,647	10,889	10,362	10,413	51	100.0
15 ～ 17歳	9,651	8,600	8,679	8,650	8,951	8,558	8,681	123	83.4
18 ～ 19	2,147	1,364	1,275	1,203	1,197	1,150	1,110	△ 40	10.7
20 ～ 29	1,360	688	580	512	481	444	439	△ 5	4.2
30 ～ 39	437	178	147	121	109	78	78	0	0.7
40 ～ 49	289	83	75	89	93	71	48	△ 23	0.5
50 ～ 59	158	25	15	23	21	27	28	1	0.3
60 歳以上	213	76	65	49	37	34	29	△ 5	0.3
教員数（本務者）	306	265	260	229	234	241	238	△ 3	—

注1) 独立校とは通信制課程のみの学校、併置校とは全日制や定時制と併置している学校である。

2) 生徒数には特科生は含まない。

(3) 教員（本務者）1人当たりの生徒数

教員（本務者）1人当たりの生徒数は12.9人で、前年度より0.3人減少した。10年前の平成23年度と比較すると0.9人増加した。
(表39、統計表9-3、9-4)

表39 教員（本務者）1人当たりの生徒数

(単位：人)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)
生 徒 数	5,319	7,042	7,058	7,046	7,028	7,051	7,045	△ 6
教員数（本務者）	444	538	537	546	528	536	548	12
教員1人当たり 生 徒 数	12.0	13.1	13.1	12.9	13.3	13.2	12.9	△ 0.3

(4) 教員数（本務者）

- ① 教員数は548人で、前年度より12人増加した。10年前の平成23年度と比較すると104人増加した。
- ② 男女別では、男性は351人で11人、女性は197人で1人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は101人で1人、公立は447人で11人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は35.9%で、前年度より0.7ポイント低下した。

(表40、統計表9-4)

表40 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	444	538	537	546	528	536	548	12	100.0
(男女別)									
男	299	333	331	341	326	340	351	11	64.1
女	145	205	206	205	202	196	197	1	35.9
(設置者別)									
国 立	96	104	103	103	97	100	101	1	18.4
公 立	348	434	434	443	431	436	447	11	81.6
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性教員の割合	32.7	38.1	38.4	37.5	38.3	36.6	35.9	△ 0.7	—

10 特別支援学校

(1) 学校数

- ① 学校数は71校で、前年度より1校増加した。10年前の平成23年度と比較すると2校増加した。
- ② 設置者別では、国立は4校、私立は4校でそれぞれ前年度と同数であり、公立は63校で前年度より1校増加した。構成比では、公立が全体の88.7%を占めている。(表41、統計表10-1)

表41 設置者別学校数

(単位：校、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	69	71	70	70	70	70	71	1	100.0
国立	4	4	4	4	4	4	4	0	5.6
公立	61	63	62	62	62	62	63	1	88.7
私立	4	4	4	4	4	4	4	0	5.6

(2) 学級数

- 学級数は2,809学級で、前年度より25学級増加した。10年前の平成23年度と比較すると350学級増加した。(表42、統計表10-2)

表42 部別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	2,459	2,671	2,686	2,725	2,748	2,784	2,809	25	100.0
幼稚部	48	50	48	48	52	49	48	△1	1.7
小学部	963	1,075	1,096	1,143	1,185	1,235	1,266	31	45.1
中学部	588	608	605	599	609	623	650	27	23.1
高等部	860	938	937	935	902	877	845	△32	30.1

(3) 在学者数

- ① 在学者数は13,713人で、前年度より194人増加した。10年前の平成23年度と比較すると2,121人増加した。
- ② 男女別では、男子は8,966人で162人、女子は4,747人で32人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 部別では、幼稚部は193人で7人、高等部は5,465人で121人それぞれ前年度より減少し、小学部は5,299人で176人、中学部は2,756人で146人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 設置者別では、国立は435人で14人、公立は13,045人で184人それぞれ前年度より増加し、私立は233人で前年度より4人減少した。(表43、統計表10-3)

表43 男女、部、設置者別在学者数

(単位：人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	11,592	13,062	13,217	13,386	13,464	13,519	13,713	194	100.0
(男女別)									
男	7,503	8,513	8,609	8,695	8,740	8,804	8,966	162	65.4
女	4,089	4,549	4,608	4,691	4,724	4,715	4,747	32	34.6
(部別)									
幼稚部	178	207	199	195	210	200	193	△7	1.4
小学部	3,706	4,282	4,463	4,698	4,916	5,123	5,299	176	38.6
中学部	2,408	2,534	2,508	2,442	2,541	2,610	2,756	146	20.1
高等部	5,300	6,039	6,047	6,051	5,797	5,586	5,465	△121	39.9
(設置者別)									
国立	465	447	456	435	433	421	435	14	3.2
公立	10,893	12,372	12,528	12,732	12,797	12,861	13,045	184	95.1
私立	234	243	233	219	234	237	233	△4	1.7

(4) 1学級当たりの在学者数及び教員（本務者）1人当たりの在学者数

- ① 1学級当たりの在学者数は4.9人で、前年度と同数であった。10年前の平成23年度と比較すると0.2人増加した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの在学者数は2.2人で、前年度と同数であった。10年前の平成23年度と比較すると0.2人増加した。

（表44、統計表10-2、10-3、10-6）

表44 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの在学者数

（単位：学級、人）

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)
学 級 数	2,459	2,671	2,686	2,725	2,748	2,784	2,809	25
在 学 者 数	11,592	13,062	13,217	13,386	13,464	13,519	13,713	194
教員数（本務者）	5,723	5,999	6,028	6,042	6,089	6,163	6,155	△ 8
1学級当たり 在学者数	4.7	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	0.0
教員1人当たり 在学者数	2.0	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	0.0

(5) 障害種別学校数、学級数及び在学者数

障害種別では、学校数、学級数及び在学者数とも知的障害が最も多い。

（表45、統計表10-4、10-5）

表45 障害種別学校数、学級数及び在学者数

（単位：校、学級、人）

区 分	学 校 数	学 級 数	在 学 者 数	幼 稚 部	小 学 部	中 学 部	高 等 部
総 数	71	2,809	13,713	193	5,299	2,756	5,465
視 覚 障 害	4	85	336	34	75	56	171
聴 覚 障 害	6	143	697	133	258	138	168
知 的 障 害	36	1,457	9,175	15	3,094	1,726	4,340
肢 体 不 自 由	6	322	1,369	—	698	338	333
病 弱 ・ 身 体 虚 弱	3	61	157	—	106	36	15
そ の 他	16	741	1,979	11	1,068	462	438

注1) 学校数は、学校教育法第73条により当該学校が教育の対象としている障害に計上した。

2) 「その他」とは、複数の障害種別の組み合わせである。

(6) 教員数（本務者）

- ① 教員数は6,155人で、前年度より8人減少した。10年前の平成23年度と比較すると432人増加した。
- ② 男女別では、男性は2,405人で前年度より36人減少し、女性は3,750人で前年度より28人増加した。
- ③ 設置者別では、国立は228人で前年度と同数であり、公立は5,840人で前年度より10人減少した。私立は87人で前年度より2人増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は60.9%で、前年度より0.5ポイント上昇した。（表46、統計表10-6）

表46 男女、設置者別教員数（本務者）

（単位：人、%、ポイント）

区 分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	5,723	5,999	6,028	6,042	6,089	6,163	6,155	△ 8	100.0
（ 男 女 別 ）									
男	2,321	2,410	2,420	2,418	2,423	2,441	2,405	△ 36	39.1
女	3,402	3,589	3,608	3,624	3,666	3,722	3,750	28	60.9
（ 設 置 者 別 ）									
国 立	225	235	234	230	229	228	228	0	3.7
公 立	5,396	5,662	5,705	5,727	5,778	5,850	5,840	△10	94.9
私 立	102	102	89	85	82	85	87	2	1.4
女性教員の割合	59.4	59.8	59.9	60.0	60.2	60.4	60.9	0.5	—

11 専修学校

(1) 学校数

- ① 学校数は401校で、前年度より3校減少した。10年前の平成23年度と比較すると30校減少した。
 - ② 地域別にみると、区部は342校で前年度より3校減少し、市部は59校で前年度と同数であった。
 - ③ 設置者別では、国立は1校、公立は8校で前年度と同数であり、私立は392校で前年度より3校減少した。
- (表47、統計表11-1)

表47 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	431	402	403	405	405	404	401	△3	100.0
(地域別)									
区部	367	344	345	347	345	345	342	△3	85.3
市部	64	58	58	58	60	59	59	0	14.7
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	2	1	1	1	1	1	1	0	0.2
公立	9	8	8	8	8	8	8	0	2.0
私立	420	393	394	396	396	395	392	△3	97.8

(2) 生徒数

- ① 生徒数は146,015人で、前年度より3,564人減少した。10年前の平成23年度と比較すると3,468人増加した。
 - ② 男女別では、男子は67,817人で1,780人、女子は78,198人で1,784人それぞれ前年度より減少した。
 - ③ 地域別では、区部は124,492人で前年度より4,077人減少し、市部は21,523人で前年度より513人増加した。
 - ④ 設置者別では、国立は37人で前年度より4人増加し、公立は1,941人で前年度と同数であった。私立は144,037人で前年度より3,568人減少した。構成比は、私立が全体の98.6%を占めている。
- (表48、統計表11-6)

表48 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	142,547	145,607	145,719	146,364	148,394	149,579	146,015	△3,564	100.0
(男女別)									
男	68,002	67,958	67,922	68,136	68,880	69,597	67,817	△1,780	46.4
女	74,545	77,649	77,797	78,228	79,514	79,982	78,198	△1,784	53.6
(地域別)									
区部	122,206	125,934	125,923	126,591	127,977	128,569	124,492	△4,077	85.3
市部	20,341	19,673	19,796	19,773	20,417	21,010	21,523	513	14.7
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	77	37	41	44	33	33	37	4	0.0
公立	1,848	1,921	1,921	1,919	1,928	1,941	1,941	0	1.3
私立	140,622	143,649	143,757	144,401	146,433	147,605	144,037	△3,568	98.6

(3) 課程別生徒数

課程別の生徒数は、高等課程は2,771人で前年度より70人増加し、専門課程は135,986人で3,630人、一般課程は7,258人で4人それぞれ前年度より減少した。(表49、統計表11-6)

表49 課程別生徒数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)
(実数)								
総数	142,547	145,607	145,719	146,364	148,394	149,579	146,015	△ 3,564
高等課程	3,177	2,849	2,743	2,819	2,728	2,701	2,771	70
専門課程	129,584	133,903	133,250	134,473	137,190	139,616	135,986	△ 3,630
一般課程	9,786	8,855	9,726	9,072	8,476	7,262	7,258	△ 4
(構成比)								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
高等課程	2.2	2.0	1.9	1.9	1.8	1.8	1.9	0.1
専門課程	90.9	92.0	91.4	91.9	92.4	93.3	93.1	△ 0.2
一般課程	6.9	6.1	6.7	6.2	5.7	4.9	5.0	0.1

(4) 分野別生徒数

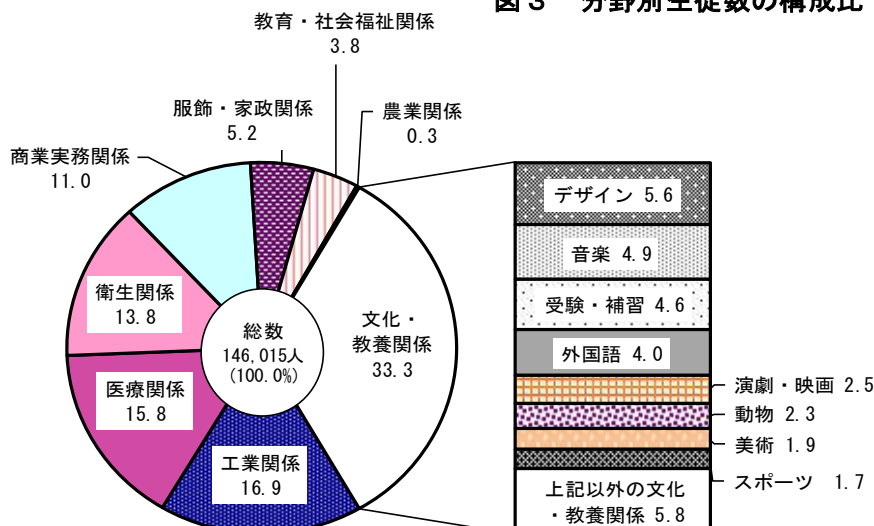
分野別生徒数をみると、「文化・教養関係」が48,634人で全体の33.3%を占め最も多く、次いで「工業関係」が24,646人、「医療関係」が23,110人、「衛生関係」が20,078人となった。生徒数を前年度と比較すると、「工業関係」、「農業関係」、「医療関係」、「衛生関係」が増加し、「教育・社会福祉関係」、「商業実務関係」、「服飾・家政関係」、「文化・教養関係」は減少した。(表50、図3、統計表11-7)

表50 分野別生徒数

(単位：人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	142,547	145,607	145,719	146,364	148,394	149,579	146,015	△ 3,564	100.0
工業関係	17,961	19,813	20,525	21,552	23,012	24,178	24,646	468	16.9
農業関係	350	405	373	352	329	357	383	26	0.3
医療関係	26,621	25,407	24,669	23,721	23,073	22,944	23,110	166	15.8
衛生関係	20,525	20,668	20,475	20,010	19,807	20,018	20,078	60	13.8
教育・社会福祉関係	7,209	7,080	6,711	6,388	6,280	5,861	5,541	△ 320	3.8
商業実務関係	13,982	16,180	16,390	16,999	17,250	17,564	16,022	△ 1,542	11.0
服飾・家政関係	6,727	6,513	6,611	7,042	7,371	7,799	7,601	△ 198	5.2
文化・教養関係	49,172	49,541	49,965	50,300	51,272	50,858	48,634	△ 2,224	33.3

図3 分野別生徒数の構成比



(5) 学科別生徒数(上位5学科・男女別)

生徒数の多い学科(上位5学科)を男女別にみると、男子は「情報処理」の5,031人が最も多く、次いで「受験・補習」、「デザイン」、「土木・建築」、「音楽」の順となった。女子は「美容」の7,136人が最も多く、次いで「看護」、「和洋裁」、「デザイン」、「音楽」の順となった。(表51、統計表11-7)

表51 男女別生徒数の多い学科(上位5学科)

(男)							
1位	受験・補習 6,712人	受験・補習 5,969人	受験・補習 6,560人	受験・補習 6,112人	受験・補習 5,663人	受験・補習 4,866人	情報処理 5,031人
2位	音楽 3,453人	土木・建築 3,174人	土木・建築 3,313人	情報処理 3,542人	情報処理 3,952人	情報処理 4,587人	受験・補習 4,813人
3位	デザイン 3,146人	自動車整備 3,170人	情報処理 3,205人	土木・建築 3,432人	土木・建築 3,459人	土木・建築 3,466人	デザイン 3,443人
4位	情報処理 3,110人	情報処理 3,118人	自動車整備 3,038人	音楽 2,877人	デザイン 3,210人	デザイン 3,442人	土木・建築 3,421人
5位	自動車整備 2,946人	音楽 3,055人	美容 2,893人	自動車整備 2,851人	音楽 2,957人	音楽 2,951人	音楽 2,829人
	平成23年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
(女)							
1位	美容 7,717人	美容 7,060人	美容 6,884人	美容 6,887人	美容 7,228人	美容 7,397人	美容 7,136人
2位	看護 6,462人	看護 6,069人	看護 5,954人	看護 5,908人	看護 5,993人	看護 5,948人	看護 5,638人
3位	デザイン 5,255人	デザイン 4,855人	デザイン 4,564人	外国語 4,540人	外国語 5,084人	和洋裁 4,951人	和洋裁 4,849人
4位	和洋裁 4,341人	外国語 4,049人	外国語 4,218人	和洋裁 3,952人	和洋裁 4,803人	外国語 4,908人	デザイン 4,730人
5位	音楽 3,404人	和洋裁 3,779人	音楽 3,679人	音楽 3,936人	デザイン 4,358人	デザイン 4,609人	音楽 4,257人
	平成23年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度

注) 学科分類は、巻末の「学校基本調査 専修学校の学科及び各種学校の課程のコード表」を参照

(6) 教員数

- ① 教員数は23,999人で、前年度より557人減少した。10年前の平成23年度と比較すると88人増加した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者は7,341人で前年度より9人増加し、兼務者は16,658人で前年度より566人減少した。教員数に占める兼務者の割合は69.4%となった。

(表52、統計表11-8)

表52 教員数

(単位：人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
教員数	23,911	24,300	24,022	24,196	24,451	24,556	23,999	△ 557	100.0
本務者	7,733	7,413	7,446	7,418	7,423	7,332	7,341	9	30.6
兼務者	16,178	16,887	16,576	16,778	17,028	17,224	16,658	△ 566	69.4

12 各種学校

(1) 学校数

- ① 学校数は153校で、前年度より4校減少した。10年前の平成23年度と比較すると15校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は136校で3校、市部は16校で1校それぞれ前年度より減少し、郡部は1校で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、私立のみであった。

(表53、統計表12-1)

表53 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	168	152	154	156	156	157	153	△4	100.0
(地域別)									
区部	148	133	135	137	138	139	136	△3	88.9
市部	19	18	18	18	17	17	16	△1	10.5
郡部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.7
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私立	168	152	154	156	156	157	153	△4	100.0

(2) 生徒数

- ① 生徒数は19,919人で前年度より2,993人減少した。10年前の平成23年度と比較すると3,110人減少した。
- ② 男女別では、男子は9,916人で1,411人、女子は10,003人で1,582人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は16,994人で前年度より2,947人、市部は2,925人で46人それぞれ前年度より減少した。

(表54、統計表12-1)

表54 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	23,029	24,038	24,696	26,605	26,364	22,912	19,919	△2,993	100.0
(男女別)									
男	10,565	11,912	12,293	13,223	13,053	11,327	9,916	△1,411	49.8
女	12,464	12,126	12,403	13,382	13,311	11,585	10,003	△1,582	50.2
(地域別)									
区部	19,660	20,740	21,280	23,465	23,296	19,941	16,994	△2,947	85.3
市部	3,369	3,298	3,416	3,140	3,068	2,971	2,925	△46	14.7
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私立	23,029	24,038	24,696	26,605	26,364	22,912	19,919	△2,993	100.0

(3) 課程別生徒数(上位5課程・男女別)

生徒数の多い課程(上位5課程)を男女別にみると、男子は「外国人学校」の7,444人が最も多く、次いで「料理」、「はり・きゅう・あんま」、「学習・補習」、「デザイン」の順となった。女子は「外国人学校」の7,197人が最も多く、次いで「料理」、「音楽」、「デザイン」、「看護」の順となった。

(表55、統計表12-2)

表55 男女別生徒数の多い課程(上位5課程)

(男)							
1位	外国人学校 6,008人	外国人学校 6,508人	外国人学校 6,601人	外国人学校 7,685人	外国人学校 7,820人	外国人学校 7,662人	外国人学校 7,444人
2位	外国語 1,125人	料理 620人	料理 519人	料理 159人	料理 201人	料理 161人	料理 162人
3位	予備校 734人	はり・きゅう・あんま 184人	学習・補習 186人	はり・きゅう・あんま 156人	はり・きゅう・あんま 131人	学習・補習 126人	はり・きゅう・あんま 117人
4位	料理 236人	予備校 134人	はり・きゅう・あんま 174人	予備校 124人	外国語 116人	はり・きゅう・あんま 121人	学習・補習 104人
5位	はり・きゅう・あんま 214人	学習・補習 91人	予備校 134人	デザイン 101人	学習・補習 89人	デザイン 64人	デザイン 88人
	平成23年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
(女)							
1位	外国人学校 5,706人	外国人学校 6,506人	外国人学校 6,672人	外国人学校 7,808人	外国人学校 7,760人	外国人学校 7,578人	外国人学校 7,197人
2位	外国語 2,251人	料理 1,155人	料理 990人	料理 683人	料理 638人	料理 517人	料理 422人
3位	料理 951人	デザイン 203人	デザイン 217人	デザイン 222人	デザイン 225人	デザイン 182人	音楽 236人
4位	予備校 506人	音楽 158人	学習・補習 195人	看護 90人	音楽 186人	音楽 182人	デザイン 184人
5位	美術 422人	はり・きゅう・あんま 118人	音楽 156人	はり・きゅう・あんま 85人	外国語 130人	看護 97人	看護 95人
	平成23年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度

注) 課程の分類は、巻末の「専修学校の学科及び各種学校の課程のコード表」を参照

(4) 教員数

- ① 教員数は3,547人で前年度より97人減少した。10年前の平成23年度と比較すると170人増加した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者は2,054人で90人、兼務者は1,493人で7人それぞれ前年度より減少した。また、教員数に占める兼務者の割合は42.1%となった。(表56、統計表12-1)

表56 教員数

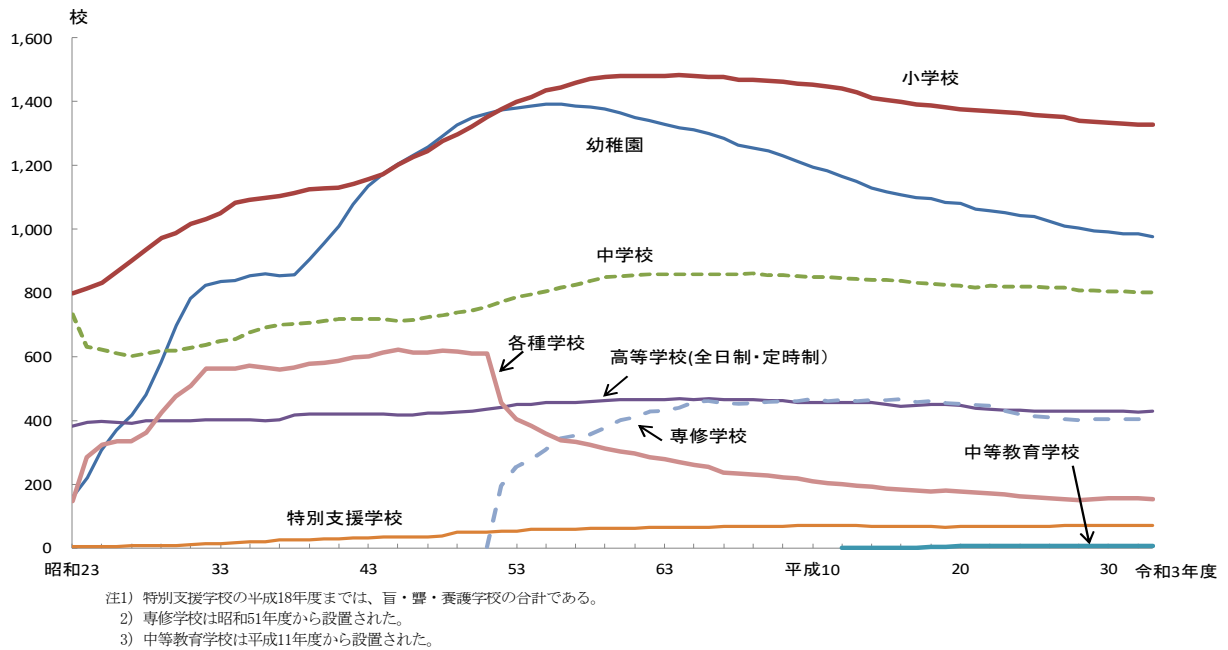
(単位: 人、%)

区分	平成23年度	28	29	30	令和元	2	3年度	増減 (対前年度)	構成比
教員数	3,377	3,228	3,358	3,442	3,566	3,644	3,547	△ 97	100.0
本務者	1,662	1,827	1,938	2,062	2,092	2,144	2,054	△ 90	57.9
兼務者	1,715	1,401	1,420	1,380	1,474	1,500	1,493	△ 7	42.1

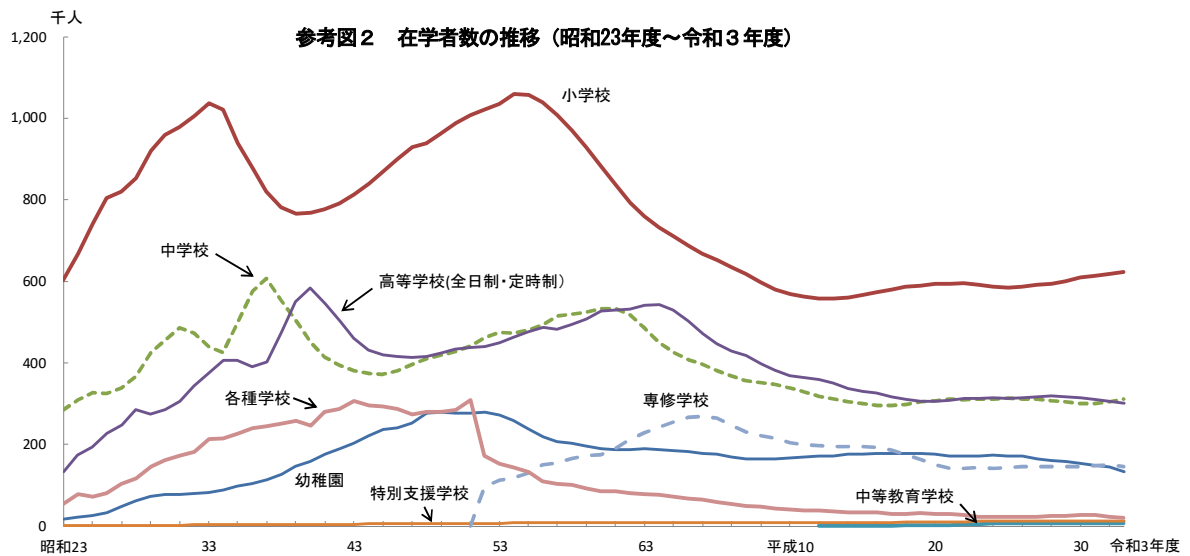
<参考図> 学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移

(付表I)

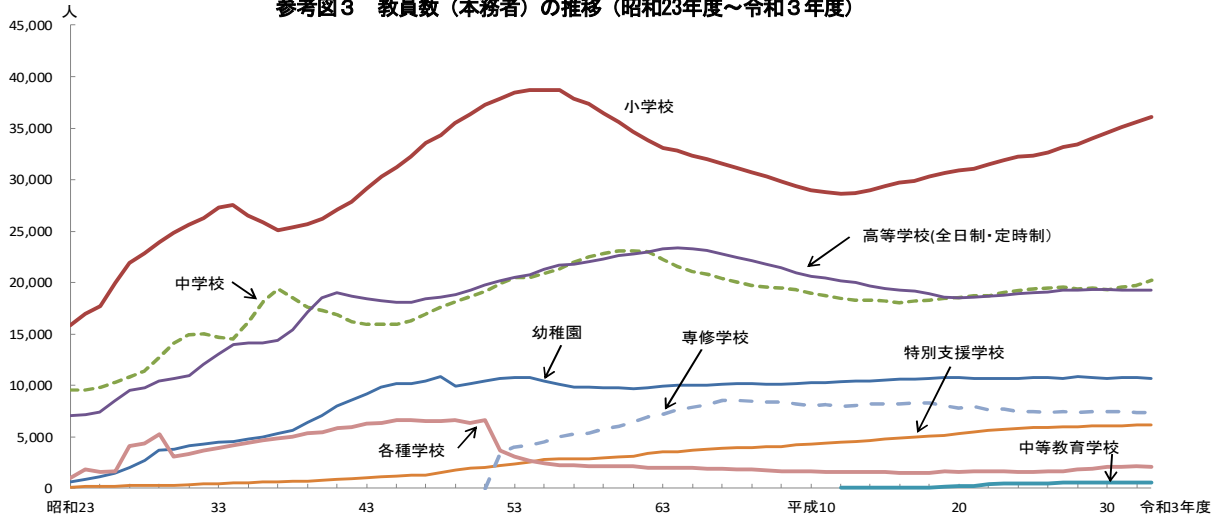
参考図1 学校数の推移（昭和23年度～令和3年度）



参考図2 在学者数の推移（昭和23年度～令和3年度）



参考図3 教員数（本務者）の推移（昭和23年度～令和3年度）



【卒業後の状況調査】

1 中学校

(1) 卒業生数

令和3年3月の中学校卒業生は98,235人で、前年より2,228人減少した。

(表57、統計表13-1)

(2) 卒業生の状況

- ① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は97,068人で、前年より2,162人減少した。
- ② 高等学校（全日制・定時制）等進学率は98.8%で、前年と同率であった。
- ③ 専修学校（高等課程）への進学者は376人で、前年より18人増加した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は136人で、前年より31人増加した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は11人で、前年より7人減少した。
- ⑥ 卒業者に占める就職者の割合は0.1%で、前年と同率であった。

(表57、統計表13-1)

表57 状況別卒業生数（中学校）

区 分	（単位：人、%、ポイント）		
	令和2年 3月	令和3年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	100,463	98,235	△ 2,228
高等 学 校 等 進 学 者 (A)	99,230	97,068	△ 2,162
専修 学 校（高等 課 程）進 学 者 (B)	358	376	18
専修 学 校（一般 課 程）等 入 学 者 (C)	105	136	31
公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者 (D)	18	11	△ 7
就 職 者 等 (E)	127	105	△ 22
自 営 業 主 等 (F)	49	41	△ 8
常 用 労 働 者 の うち 無 期 雇 用 労 働 者 (G)	48	36	△ 12
常 用 労 働 者 の うち 有 期 雇 用 労 働 者 (H)	16	8	△ 8
臨 時 労 働 者	14	20	6
上 記 以 外 の 者	622	537	△ 85
不 詳 ・ 死 亡	3	2	△ 1
上 記 (A) ～ (D) の うち 就 職 し て い る 者（再 掲）(I)	36	27	△ 9
上 記 H 有 期 雇 用 労 働 者 の うち 雇 用 契 約 期 間 が 一 年 以 上、 かつ フ ル タ イ ム 勤 務 相 当 の 者（再 掲）(J)	8	4	△ 4
就 職 者 総 数 (F)+(G)+(I)+(J)	141	108	△ 33
高 等 学 校 等 進 学 率	98.8	98.8	0.0
卒 業 生 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	0.1	0.1	0.0

注1) 「高等学校等進学者(A)」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学し就職した者を含む。
 注2) 「専修学校（一般課程）等進学者(C)」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
 注3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
 注4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である（外国の高等学校等に入学した者、家事手伝いなど）。

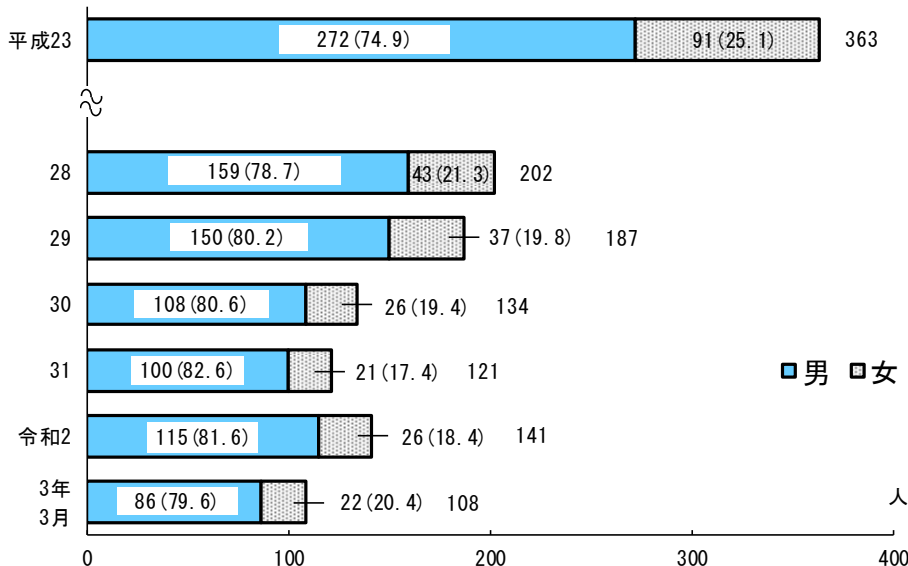
(3) 就職状況

就職者総数は108人で、前年より33人減少した。男女別の就職者総数では、例年男子が女子を上回っている。

(表57、図4、統計表13-1)

図4 男女別就職者総数の推移(中学校)

()内は、構成比 %



2 義務教育学校

(1) 卒業生数

令和3年3月の義務教育学校卒業生は850人で、前年より184人増加した。

(表 58、統計表 14-1)

(2) 卒業生の状況

① 高等学校(全日制・定時制)等への進学者は841人で前年より189人増加した。

② 高等学校(全日制・定時制)等進学率は98.9%で前年より1.0ポイント上昇した。

(表 58、統計表 14-1)

(3) 就職状況

就職者総数は0人であった。

(表 58、統計表 14-1)

表58 状況別卒業生数(義務教育学校)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	令和2年 3月	令和3年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	666	850	184
高等学校等進学者(A)	652	841	189
専修学校(高等課程)進学者(B)	2	4	2
専修学校(一般課程)等入学者(C)	—	—	—
公共職業能力開発施設等入学者(D)	—	—	—
就 職 者 等(E)	1	—	△1
自 営 業 主 等(F)	1	—	△1
常用労働者のうち無期雇用労働者(G)	—	—	—
常用労働者のうち有期雇用労働者(H)	—	—	—
臨 時 労 働 者	—	—	—
上 記 以 外 の 者	11	5	△6
不 詳 ・ 死 亡	—	—	—
上 記 (A) ~ (D) の うち 就 職 し て い る 者 (再 掲) (I)	—	—	—
上記有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(J)	—	—	—
就 職 者 総 数 (F)+(G)+(H)+(I)+(J)	1	—	△1
高 等 学 校 等 進 学 率	97.9	98.9	1.0
卒 業 生 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	0.2	—	△0.2

- 注1) 「高等学校等進学者(A)」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学し就職した者を含む。
- 2) 「専修学校(一般課程)等入学者(C)」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
- 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である(外国の高等学校等に入学した者、家事手伝いなど)。

3 高等学校（全日制・定時制）

(1) 卒業者数

令和3年3月の高等学校（全日制・定時制）卒業者は98,943人で、前年より1,235人減少した。

(表59、統計表15-1)

(2) 卒業者の状況

- ① 大学等への進学者は68,292人で、前年より1,555人増加した。
- ② 大学等進学率は69.0%で、前年より2.4ポイント上昇した。(過去最高)
- ③ 専修学校(専門課程)への進学者は12,239人で、前年より22人減少した。また、進学率は12.4%で、前年より0.2ポイント上昇した。
- ④ 専修学校(一般課程)等への入学者は5,220人で、前年より1,131人減少した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は289人で、前年より31人増加した。
- ⑥ 卒業者に占める就職者の割合は5.4%で前年より0.8ポイント低下した。

(表59、統計表15-1、15-2)

表59 状況別卒業者数（高等学校（全日制・定時制））

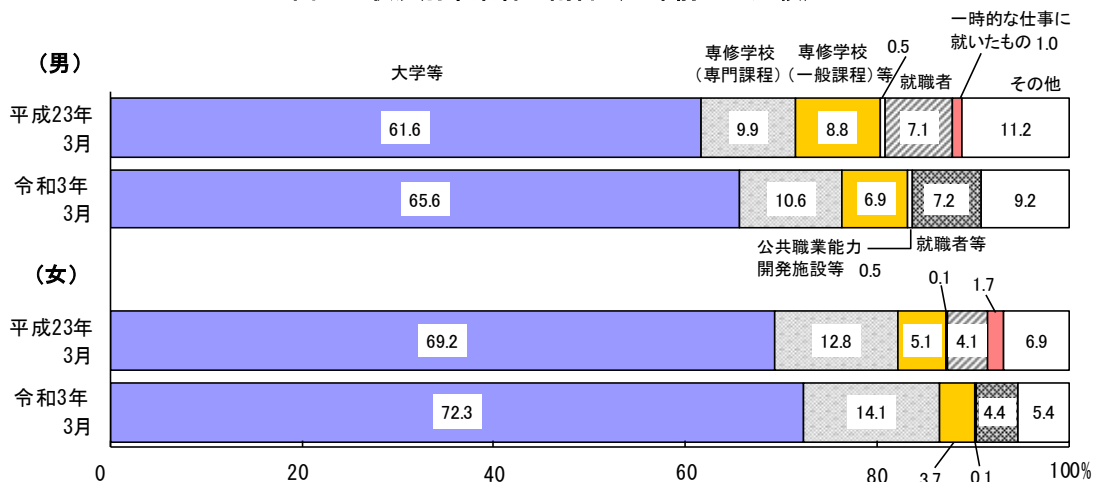
区 分	(単位：人、%、ポイント)		
	令和2年 3月	令和3年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	100,178	98,943	△ 1,235
大 学 等 進 学 者 (A)	66,737	68,292	1,555
うち 大学 学部	64,619	66,352	1,733
うち 短期 大学 本科	1,982	1,793	△ 189
専 修 学 校 (専 門 課 程) 進 学 者 (B)	12,261	12,239	△ 22
専 修 学 校 (一 般 課 程) 等 入 学 者 (C)	6,351	5,220	△ 1,131
公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者 (D)	258	289	31
就 職 者 等 (E)	6,834	5,710	△ 1,124
自 営 業 主 等 (F)	305	174	△ 131
常 用 労 働 者 の うち 無 期 雇 用 労 働 者 (G)	5,860	4,975	△ 885
常 用 労 働 者 の うち 有 期 雇 用 労 働 者 (H)	418	447	29
臨 時 労 働 者 (I)	251	114	△ 137
上 記 以 外 の 者 (J)	7,731	7,192	△ 539
不 詳 ・ 死 亡	6	1	△ 5
上 記 (A) ~ (D) の うち 就 職 し て い る 者 (再 掲)	13	8	△ 5
上 記 H 有 期 雇 用 労 働 者 の うち 雇 用 契 約 期 間 が 一 年 以 上、 か つ フ ル タ イ ム 勤 務 相 当 の 者 (再 掲)	55	152	97
就 職 者 総 数 (F)+(G)+(I)+(J)	6,233	5,309	△ 924
大 学 等 進 学 率	66.6	69.0	2.4
専 修 学 校 (専 門 課 程) 進 学 率	12.2	12.4	0.2
卒 業 者 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	6.2	5.4	△ 0.8

- 注1) 「大学等進学者(A)」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科への進学者を含む。
- 2) 「専修学校(一般課程)等入学者(C)」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
- 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である(外国の大学等に入学した者、家事手伝いなど)。

(3) 状況別卒業者の割合（10年前との比較）

状況別卒業者の割合を10年前の平成23年3月と比較すると、大学等進学者の割合は、男子は4.0ポイント、女子は3.1ポイントそれぞれ上昇した。(図5、統計表15-1)

図5 状況別卒業者の割合（10年前との比較）



注) 「就職者」及び「就職者等」には、進学しながら就職している者を含まない。

(4) 就職状況

- ① 就職者総数は5,309人で前年より924人減少した。
- ② 卒業者に占める就職者の割合は5.4%で前年より0.8ポイント低下した。
- ③ 職業別就職者総数は、「生産工程従事者」が965人で就職者全体の18.2%と最も多く、次いで「サービス職業従事者」が785人、「販売従事者」が705人、「事務従事者」が700人の順となった。
- ④ 産業別就職者総数は、「製造業」が948人で就職者全体の17.9%と最も多く、次いで「卸売業、小売業」が771人、「建設業」が720人の順となった。

(表 59、図 6、7、統計表 15-1、15-7、15-9)

図6 職業別就職者総数(令和3年3月)

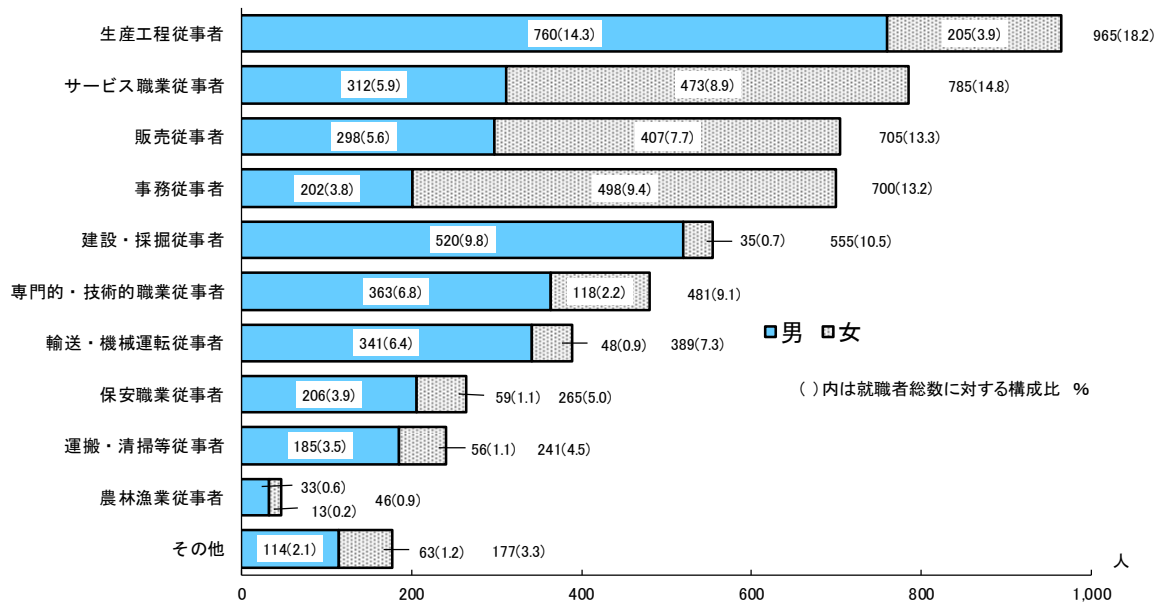
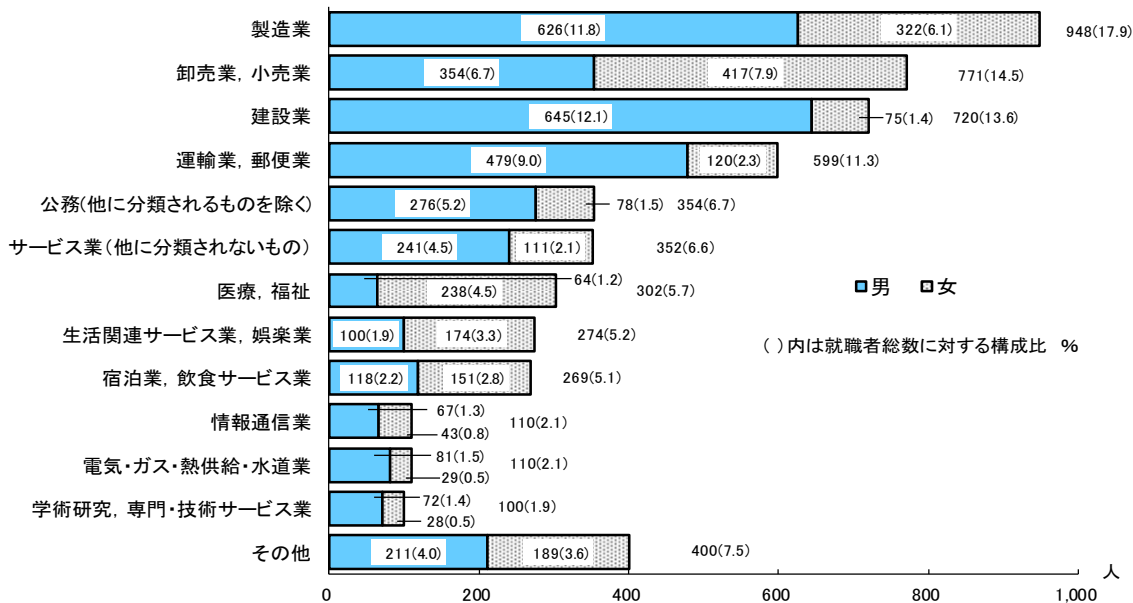


図7 産業別就職者総数(令和3年3月)



注) 「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、教育、学習支援業、複合サービス事業、左記以外のものを含む。

4 中等教育学校

(1) 前期課程の修了者数

令和3年3月の中等教育学校前期課程の修了者は1,194人で、前年より7人減少した。

(表 60、統計表 17-1)

(2) 前期課程の修了者の状況

① 高等学校(全日制・定時制)等への進学者は1,192人で、前年より8人減少した。

② 高等学校(全日制・定時制)等進学率は99.8%で、前年より0.1ポイント低下した。

(表 60、統計表 17-1)

(3) 前期課程の就職状況

就職者総数は0人であった。

(表 60、統計表 17-1)

表60 前期課程の状況別修了者数(中等教育学校)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	令和2年	令和3年	増 減 (対前年度)
	3月	3月	
総 数	1,201	1,194	△ 7
高等学校等進学者(A)	1,200	1,192	△ 8
専修学校(高等課程)進学者(B)	-	-	-
専修学校(一般課程)等入学者(C)	-	-	-
公共職業能力開発施設等入学者(D)	-	-	-
就 職 者 等(E)	-	-	-
自 営 業 主 等(F)	-	-	-
常用労働者のうち無期雇用労働者(G)	-	-	-
常用労働者のうち有期雇用労働者(H)	-	-	-
臨 時 労 働 者	-	-	-
上 記 以 外 の 者	1	2	1
不 詳 ・ 死 亡	-	-	-
上記(A)～(D)のうち就職している者(再掲)(I)	-	-	-
上記有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(J)	-	-	-
就 職 者 総 数 (F)+(G)+(I)+(J)	-	-	-
高等学校等進学率	99.9	99.8	△ 0.1
卒業者に占める就職者の割合	-	-	-

- 注1) 「高等学校等進学者(A)」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2) 「専修学校(一般課程)等入学者(C)」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
- 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である(外国の高等学校等に入学した者、家事手伝いなど)。

(4) 後期課程の卒業生数

令和3年3月の中等教育学校後期課程の卒業生は1,141人で、前年より38人増加した。

(表 61、統計表 17-2)

(5) 後期課程の卒業生の状況

- ① 大学等への進学者は951人で、前年より36人増加した。
- ② 大学等進学率は83.3%で、前年より0.3ポイント上昇した。
- ③ 専修学校（専門課程）への進学者は78人で、前年より23人増加した。また、進学率は6.8%で、前年より1.8ポイント上昇した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は59人で、前年より21人減少した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は1人で、前年より1人減少した。

(表 61、統計表 17-2)

(6) 後期課程の就職状況

就職者総数は3人で、前年より3人増加した。

(表 61、図 8、統計表 17-2)

(7) 後期課程の状況別卒業生の割合（10年前との比較）

後期課程の状況別卒業生の割合を10年前の平成23年3月と比較すると、大学等進学者の割合は男女ともに上昇した。

(図 8、統計表 17-2)

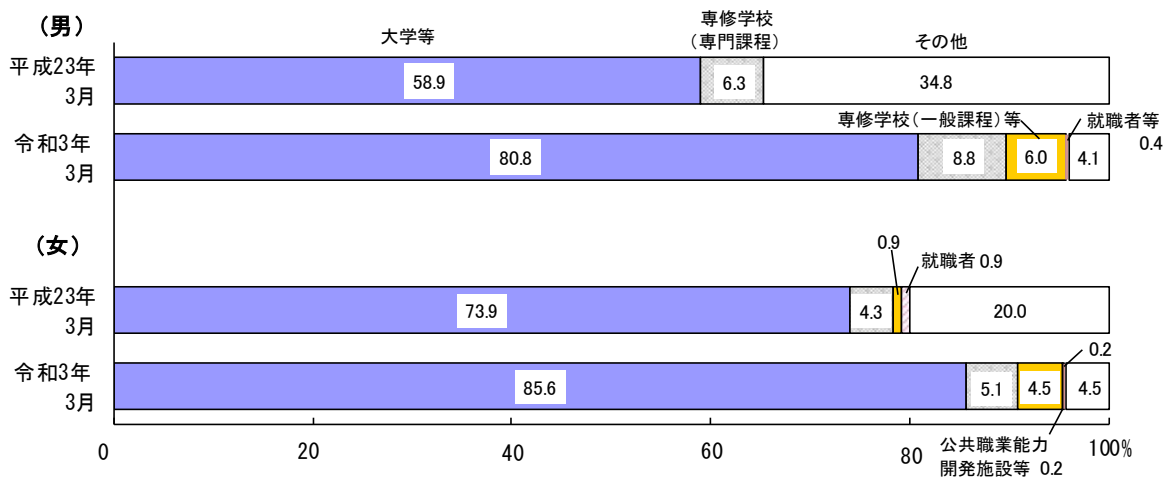
表61 後期課程の状況別卒業生数（中等教育学校）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	令和2年 3月	令和3年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	1,103	1,141	38
大 学 等 進 学 者 (A)	915	951	36
う ち 大 学 学 部	911	949	38
う ち 短 期 大 学 本 科	4	1	△3
専 修 学 校 (専 門 課 程) 進 学 者 (B)	55	78	23
専 修 学 校 (一 般 課 程) 等 入 学 者 (C)	80	59	△21
公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者 (D)	2	1	△1
就 職 者 等 (E)	—	3	3
自 営 業 主 等 (F)	—	—	—
常 用 労 働 者 の うち 無 期 雇 用 労 働 者 (G)	—	3	3
常 用 労 働 者 の うち 有 期 雇 用 労 働 者 (H)	—	—	—
臨 時 労 働 者	—	—	—
上 記 以 外 の 者	51	49	△2
不 詳 ・ 死 亡	—	—	—
上 記 (A) ～ (D) の うち 就 職 し て い る 者 (再 掲) (I)	—	—	—
上 記 有 期 雇 用 労 働 者 の うち 雇 用 契 約 期 間 が 一 年 以 上 、 か つ フ ル タ イ ム 勤 務 相 当 の 者 (再 掲) (J)	—	—	—
就 職 者 総 数 (F)+(G)+(I)+(J)	—	3	3
大 学 等 進 学 率	83.0	83.3	0.3
専 修 学 校 (専 門 課 程) 進 学 率	5.0	6.8	1.8
卒 業 者 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	—	0.3	0.3

- 注1) 「大学等進学者(A)」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等専攻科への進学者を含む。
- 2) 「専修学校（一般課程）等入学者(C)」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
- 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 4) 「上記以外の方」とは、進学も就職もしていない者である（外国の大学等に入学した者、家事手伝いなど）。

図 8 後期課程の状況別卒業生の割合（10年前との比較）



注) 「就職者」及び「就職者等」には、進学しながら就職している者を含まない。